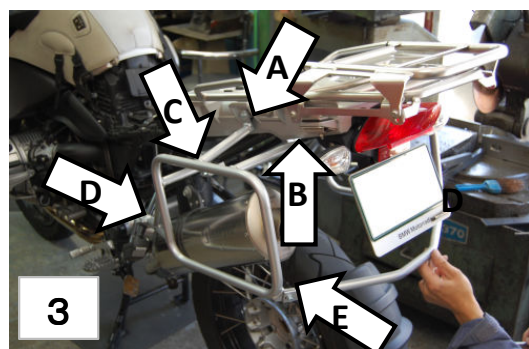
01-051-0130-0/01-051-0132-0

取り扱い説明書
パニアフレーム　R1200GS/ADV　(ブラック/シルバー共通)

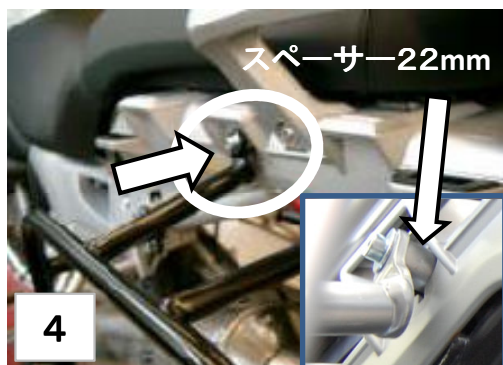
梱包内容:
1xパニアフレーム(左)
1xパニアフレーム(右)
1xコネクションバー
取り付け部品一式:
2xクランプブロック(大)
2xクランプブロック(小)
2xアルミニウムスペーサー22mm
2xアルミニウムスペーサー6mm
4xボルトM8×50
4xワッシャーM8(小)
2xボルトM6×40
2xボルトM6×20
2xワッシャーM6(大)
4xワッシャーM6(小)
2xセルフロックナットM6
6xボルトM5×35
2xワッシャーM5(大)
4xワッシャーM5(小)

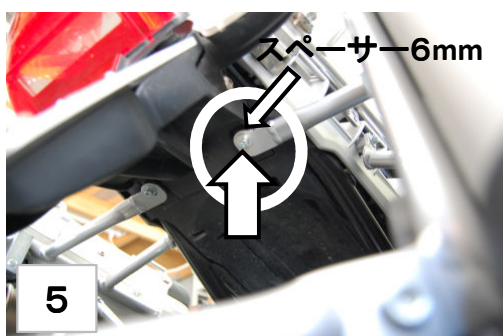
注意:重要な補足事項
最初の50kmの距離を走行した後に全ての部品の固定状況を確認して下さい。
パニアフレームの全ての部品を接続するまでボルトを完全に締め込まないで下さい。
パニアフレームを使って車両を牽引したり、あるいは吊り上げたりなどには使用しないで下さい。
パニアケースの耐加重は1箱につき10kgです。またパニアケースを装備した状態では130km以下の速度で走行して下さい。
ADVENTUREモデルのみ注意点があります。手順10を必ずお読みください。

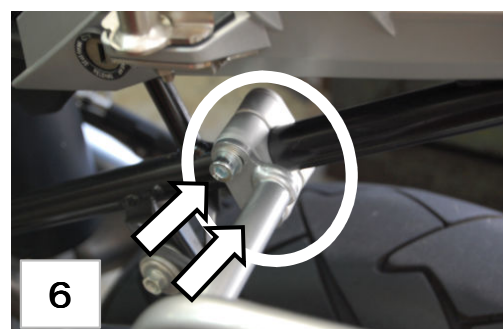
組み付け:

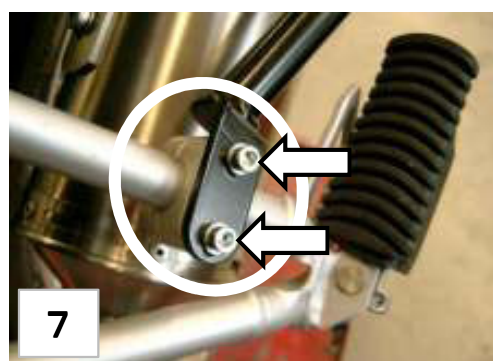
1)BMW純正のパニアフレームが付いている場合はこれを取り外して下さい　(写真1と2)。

2)パニアフレームを取り付けます

A:ラゲッジキャリア側面(手順3)
B:リアフレーム裏(手順4)
C:リアフレーム側面上部(手順5)
D:リアフレーム側面下部(手順5)
E:車両後部(手順6)

01-051-0130-0/01-051-0132-0

3)左のパニアフレームをGSのオリジナルのラゲッジキャリアに取り付けます。写真4で図示された部分の穴に最初に22mmのスペーサーを挿入して、そして次にフレームをM6ボルトで固定します。

1xボルトM6×40
1xワッシャーM6(大)
1xアルミニウムスペーサー22mm

4)パニアフレームをリアフレームの裏にM5ボルトと6mmのスペーサーを使用して取り付けます。土や石などの異物を挟み込まないように注意して下さい。

1xボルトM5×35
1xワッシャーM5(大)
1xアルミニウムスペーサー6mm

5)写真6のようにパニアフレームの前部をリアフレームの側面上部にクランプブロック(大)を使用して、写真7のように側面下部にはクランプブロック(小)を使用してそれぞれ取り付けて下さい。

1xクランプブロック(大)
2xボルトM8×50
2xワッシャーM8(小)

1xクランプブロック(小)
2xボルトM5×35
2xワッシャーM5(小)

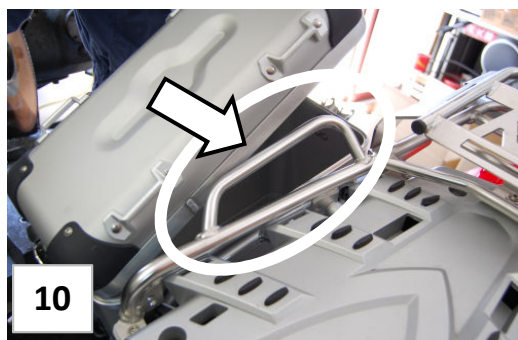
6)手順3～5を繰り返して今後は右側のパニアフレームを取り付けて下さ

7)写真8で示されているようにM6×20ボルトとコネクションバーで左右のパニアフレームを連結して下さい。

2xボルトM6×20
4xワッシャーM6(小)
2xセルフロックナットM6

01-051-0130-0/01-051-0132-0

8）パニアフレームを軽く叩いたりゆすったりするなどして全体のバランスを整えて下さい。そして全てのボルトを完全に締め込んで下さい。

9）試走の前にパニアフレームの取付け部を点検して下さい。そして50kmの距離を走行した後に再度各部を点検して下さい。その後も定期的に（特に転倒後やダート走行後）取付け部のボルトの緩みおよびフレームの歪みがないか点検する必要があります。

R1200GS-ADVENTUREモデルにおける注意点：
　パニアケースの蓋を開ける際に右のタンデムグリップと蓋が僅かに干渉します（写真10）。ただし蓋を外側へ引きながら開けることで避けることができます（開かなくなる訳ではありません）。